

時数	めあて・到達目標・主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
1	<div>めあて レストランでの注文のやり取りを聞き取ろう。</div> <div>到達目標 (5 年生) What would you like? の文を含む会話を聞いて、内容を理解することができる。</div> <div>(6 年生) What would you like? の文を含む注文の会話を聞いて意味を思い出したうえで、Let's Chant ①の英文と、食べ物名をすらすら言うことができる。</div> <div>主な表現 What would you like? / I'd like</div>	<div>【7 分】挨拶、p.50 Let's Chant ①・②もしくはオリジナル Small Talk</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</div> <div>・復習として前単元のチャンツをそれぞれ 1 ～2 回声に出して言わせるか、指導者と児童で What do you have in your town? の表現を用いて以下のような Small Talk を行う。</div> <div>T: (児童の 1 人を選び) Hi, S1. What do you have in your town?</div> <div>S1: We have a nice park. We can walk our dogs.</div> <div>T: That's nice!</div>		<div>【10 分】p.62～63 Listen and Think</div> <div>・p.62～63 のイラストを見せ、場面や対話内容を推測させる</div> <div>・映像を視聴し、場面の順に番号を○に記入させる。</div> <div>・どこで、誰が、何をしているかなど、各場面の概要を確認する (内容が大まかに分かればよい)。</div> <div>・単元目標と本時のめあてを確認する。</div>	<div>【8 分】p.64 Let's Watch 1 と p.62 Let's Chant ①</div> <div>・Let's Watch 1 の映像を通して、What would you like? の意味に気づかせる。</div> <div>・Let's Chant ①では、1 回目 (聞く) →2 回目 (ロパク) →3 回目 (声に出して言う)、の手順で大まかに言えるようになるまで練習させる (6 年生は前年度にも扱った内容なのですらすら言えるように練習させる)。</div>	<div>【10 分】MPD p.12</div> <div>・MPD p.12 の「食べ物」の 26 語句の中から、クラス全員で好きな食べ物 15 個程度を選び、絵に○を付けさせる。</div> <div>・選んだ食べ物名を 1 つずつ英語で読み上げ、対応する絵を児童に指差しさせる。</div> <div>・指導者が絵の 1 つを指し示し、対応する食べ物の名前を児童 (特に 6 年生) に言わせる。</div> <div>※児童の実情に応じて、食べ物の数を増減させてもよい。</div>	<div>【10 分】p.70～71 Sounds and Letters</div> <div>どちらかのページを選び、残ったページは次年度に行う。書くことについては、丁寧に取り組むように指導する。</div>
2	<div>めあて ①食事の注文についてのやり取りをしよう。②世界の食文化を知るために、料理などについて考えよう</div> <div>到達目標 (5 年生) What would you like? の表現を使い、本年度に学習した食べ物について注文のやり取りができる。</div> <div>(6 年生) What would you like? の表現を使い、前年度と本年度に学習した食べ物について注文のやり取りができる。</div> <div>主な表現 What would you like? / I'd like</div>	<div>【7 分】挨拶、p.62～63 Listen and Think、Let's Chant ①</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</div> <div>・Listen and Think のアニメ映像を再生し、前時の学習内容を思い出させる。</div> <div>・チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</div>	<div>【7 分】MPD p.12</div> <div>前時に学習した 15 の食べ物名について復習する。指導者が食べ物の名前を英語で言い、児童は対応する食べ物の絵を指し示す。</div>	<div>【6 分】p.64 Let's Listen 1</div> <div>・選択肢の 10 の食べ物や飲み物について、各語句の意味と読み方を確認する。</div> <div>・問題音声を聞かせ、回答させる。</div> <div>・答え合わせをする。</div> <div>・本時のめあてを確認する。</div>	<div>【10 分】MPD p.13、p.64 Let's Try 1</div> <div>・MPD p.13 の飲み物やデザート の語彙について、前時の「活動 3」のように確認する。</div> <div>・p.64 Let's Try 1 の音声を聞かせる。</div> <div>・ロパクで練習した後、声に出してすらすら言えるようになるまで練習させる。</div> <div>・ペアになり、それぞれの役割の英語を言う練習をさせる (相手の目を見て会話練習するように指導する)。</div> <div>・表に記入させる。</div>	<div>【10 分】p.68～69 Over the Horizon</div> <div>文化探検、フカボリ!、日本探検、ことば探検のうち、1～2 つの活動を行う (残った活動は次年度に指導する)。</div>	<div>【5 分】MPD p.9</div> <div>「数」の 1～20 (中学年で学習済み) について復習する。</div>

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
3	めあて 食事の値段についてのやり取りをしよう。 到達目標 (5 年生) How much is it? It's ... yen, please. を含むやり取りを聞いて、内容を理解することができる。 (6 年生) How much is it? It's ... yen, please. を含むやり取りを聞いて意味を思い出し、本年度に学習した食べ物ついて、値段を含めた注文のやり取りができる。 主な表現 What would you like? / I'd like	【5 分】挨拶、p.62~63 Listen and Think、Let's Chant ①	【7 分】MPD p.13	【8 分】p.65 Let's Watch 2 と p.62 Let's Chant ②	【10 分】MPD p.9	【15 分】p.65 Let's Listen 2 と Let's Try 2	
		・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・Listen and Think のアニメ映像を再生し、前時までの学習内容を思い出させる。 ・チャンツを通して前時までの表現を思い出させる。	MPD p.13 「飲み物」と「デザート」について復習する。指導者が飲み物とデザートの名前を英語で言い、児童は対応する絵を指し示す。	・Let's Watch 2 の映像を視聴後、どんな場面で誰が何をたずねているのかを確認する（レストランの支払いで、ソフィアのおじいさんが値段をたずねている）。 ・Let's Chant ②では、1 回目（聞く）→2 回目（ロパク）→3 回目（声に出して言う）の手順で練習させる。 ・本時のめあてを確認する。	・MPD p.9「数」の 21～100 について、音声を聞かせる。 ・音声を聞いて、数字を指差しさせる。 ・指導者が指し示した数字を児童が声に出して言う。	・Let's Listen 2 では選択肢の商品と数字の読み方を確認する。 ・音声を再生し回答させる。 ・紙面の指示に従って Let's Try 2 を行う。	
4	めあて 日本各地の料理を楽しむために、「おすすめランチセット」について伝え合おう。 到達目標 (5～6 年共通) 「おすすめランチセット」を紹介したり、値段を含めた注文のやり取りをしたりすることができる。 主な表現 第 1～3 時で扱った表現すべて	【10 分】挨拶、p.62 Let's Chant ①・②、MPD p.9	【5 分】p.67 Your Goal	【8 分】p.66 Step 1	【11 分】p.66 Step 2	【11 分】p.67 Your Goal	
		・児童どうして How are you? と挨拶させる。 ・チャンツを通して前時までの表現を思い出させる。 ・MPD p.9「数」の語彙を確認する。	・Your Goal モデル映像を視聴させる。 ・会話の概要を確認する。 ・本時のめあてを確認する。	・Step 1 モデル映像を視聴させ、意味を確認する。 ・映像を見ながらロパクで練習させる。 ・声に出して樹とディーパのせりふをすらすら言えるようになるまで練習させる。	・「おすすめランチセット」を完成させる ・ペアになり、Step 1 で練習した対話文を参考にしながら、考えたランチセットを紹介したり、丁寧に注文したり、値段をたずねたりする練習をさせる。	・Your Goal モデル映像を視聴させる。 ・映像を見ながらロパクで練習した後、声に出して練習させる。 ・3～4 人のグループになり、会話練習させる。 ・練習したことをもとに、店員役と客役になりきってレストランでの会話を行う。 ・時間があれば、「Enjoy Communication のふり返し」を行う。	

※時間があれば、予備活動や割愛した学習活動を行う。／※グレーで塗られた欄は本単元のゴールとなる言語活動なので割愛しないこと。